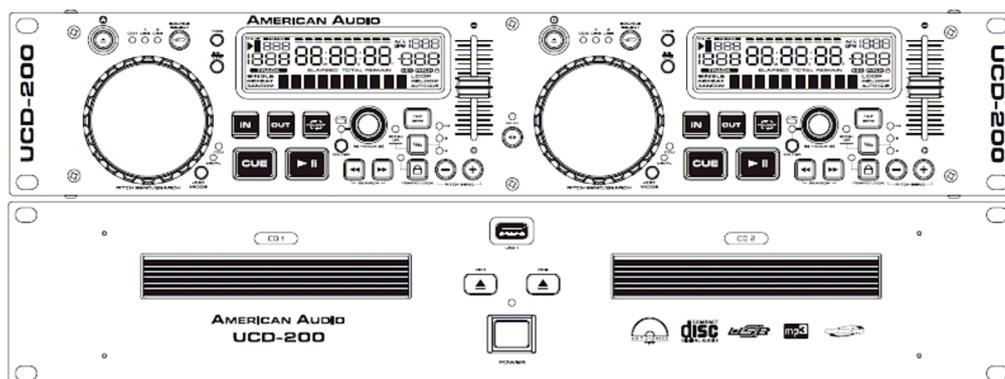


# AMERICAN AUDIO

## UCD-200

Professional Dual CD/USB Player



株式会社 サウンドハウス  
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3  
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222  
<http://www.soundhouse.co.jp> [shop@soundhouse.co.jp](mailto:shop@soundhouse.co.jp)



## はじめに

この度は AMERICAN AUDIO UCD-200 をご購入いただき、誠に有難うございます。

UCD-200 は、最高のフレキシビリティと優れた音質、そして直観的な操作性を兼ね備えた DJ 用デュアル CD プレーヤーです。

本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い頂くため、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。尚、本書が保証書となりますので、お読みになった後は大切に保管してください。

### ご使用になる前に取扱説明書をお読みください。

1. 梱包を開き、破損や欠品がないか確認してください。異常がある場合は販売店にご相談ください。
2. 感電防止の為、使用中は部品に触れないでください。
3. 水などの液体を本体表面にこぼしたり、本体内部にかけたりしないようご注意ください。
4. 定格電圧 AC100V-120V、50/60Hz にてご使用ください。
5. 電源ケーブルは機材への挟み込み等、無理な力が加わらないようご注意ください。

万一、本製品に異常や故障が生じた場合はお手数ですが販売店にご連絡ください。無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

## セットアップ

### 1. 付属品

- ・ UCD-200 プレーヤーユニット
- ・ UCD-200 コントローラーユニット
- ・ ステレオ RCA ピンケーブル
- ・ コントロールケーブル
- ・ Q スタート用接続ケーブル
- ・ 電源ケーブル

### 2. 本体の設置

- ・ 平らな場所、またはラックマウントケースに設置してください。
- ・ 本体は通気性の良い場所に設置してください。高温、高湿度な場所や、直射日光は避けてください。
- ・ 電波の干渉を防ぐため、テレビやチューナーなどからは離れた場所でご使用ください。

### 3. 接続

- ・ 電気による損壊を防ぐため、電源コネクタは最後に接続してください。
- ・ ミキサーへ接続する際は、UCD-200 の出力端子とミキサーのライン入力端子を付属の RCA ケーブルで接続してください。ミキサーのフォン端子には接続しないようご注意ください。

※ 接続の際は必ず付属のケーブルをご使用ください。異なる種類のケーブルをご使用された場合、本体を損傷する恐れがあります。本体への重大な損傷を防ぐため、コントロールケーブルの接続時は電源スイッチが OFF になっていることを確認してください。

## 商品の特徴

- ・ ジョグホイールピッチベンド
- ・ シングル／連続再生
- ・ セレクタブルタイムディスプレイ
- ・ オートキュー
- ・ フリップフロップ（リレープレイバック）※1
- ・ ピッチコントロール&ベンド（±4%、8%、16%、100%）※2
- ・ デュアル USB スロット
- ・ 8 タイムオーバーサンプリング
- ・ 60 秒転送プロテクション※3
- ・ ピッチディスプレイ
- ・ CD、CD-R メディア対応
- ・ シングルモードでのリピート機能
- ・ 4 スピードサーチ
- ・ データベースビルダー

※ 1：接続したプレイヤー同士の演奏が交互に行われます

※ 2：MP3 再生時のピッチ調整幅は最大±16%

※ 3：CD トレイが 60 秒後にクローズします

## SD カードと USB メモリ

### SD カードについて

- ・ ご使用の SD カードには MP3 以外のファイルを保存しないでください。
- ・ UCD-200 は、最大 32GB の SD カードが読み込めます。
- ・ 128kbps 以上の高音質 MP3 ファイルには、ハイスピード SD カードのご使用をお勧めします。

### USB メモリについて

- ・ USB メモリには MP3 以外のファイルを保存しないでください。
- ・ USB SD カードリーダーを介して SD カードを使用した場合、SD カードを抜く前に必ず USB SD カードリーダーを先に抜いてください。
- ・ USB メモリは、FAT/FAT32 フォーマットのみ対応します。

## 基本的な機能と操作（リモートユニット）

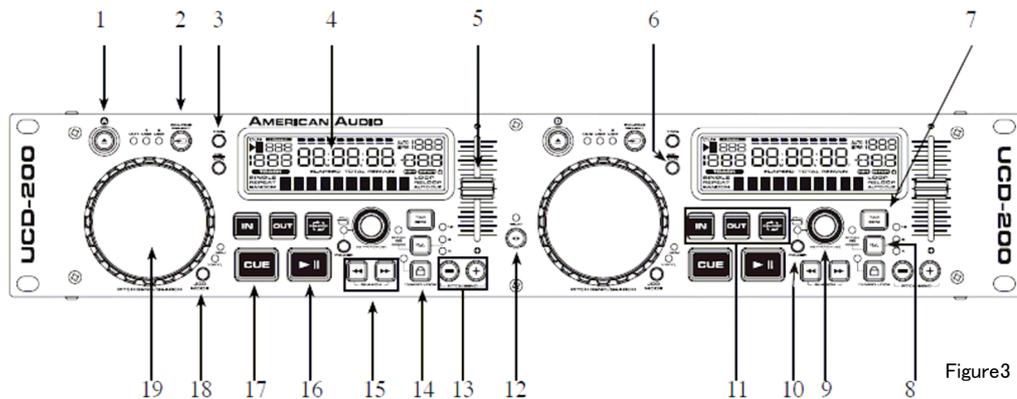


Figure3

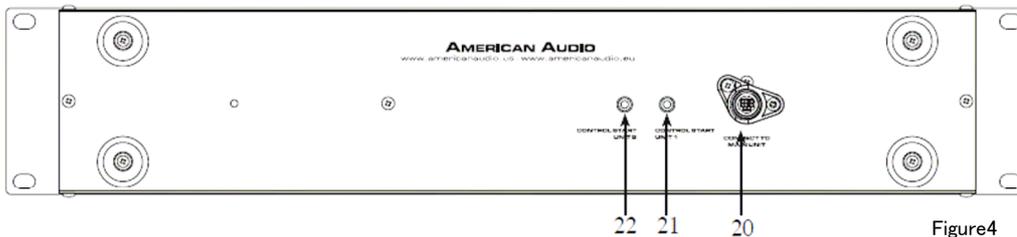


Figure4

### 1. ディスクトレイ（OPEN/CLOSE）

ディスクトレイの開閉ボタンです。ディスクが入っている場合、ポーズ状態もしくはキューモード以外では、トレイは開きません。

### 2. 音源セクター

このボタンを押すことで、再生の音源を CD プレイヤー、USB1、USB2 から選択します。

### 3. タイムボタン

ディスプレイに表示されているタイムを変更します。タイムは経過時間、残り時間、ディスクのトータル残り時間を表示させることができます。ディスクのトータル残り時間は、一般的な CD のみに対応しています。

### 4. リキッドクリスタルディスプレイ（LCD）

高画質 LCD にはプレイ、ポーズ、キューなどの情報が、状況に応じて表示されます。

### 5. ピッチスライダー

再生ピッチを±100%の間で調整します。一度調整したピッチは、音源が取り出された後も記憶されるため、他の音源を使用した際にも適用されます。調整するピッチの量は LCD に表示されます。

## 6. SGL/CTN

再生モードをシングルとコンテニューに切り替えます。シングルモードでは 1 つの楽曲を演奏した後、キューモードに戻ります。コンテニューモードでは複数の楽曲を連続して再生します。

## 7. TAP/BPM ボタン

BPM をマニュアルまたはオートに切り替えます。マニュアルモードを使用する場合は、楽曲のビートに合わせてこのボタンを押してください。

## 8. ピッチボタン/ピッチ・パーセンテージ・セレクター

ピッチ機能の ON/OFF の切り替えと、ピッチの割合を選択する際に使用します。ピッチの割合は 4%、8%、16%、100%から選択できます。ピッチスライダーを起動させるには、このボタンを 3 秒以上押してください。

## 9. TRACK/FOLDER サーチノブ

選択された音源から楽曲やフォルダを検索するためのノブです。フォルダボタンの設定により検索方法が異なります。トラックモードでノブを押して回すことで、10 曲先にスキップすることができます。

## 10. FOLDER/TRACK ボタン

フォルダまたは楽曲の選択に使用します。FOLDER BOTTUN の LED が点灯している場合、本体は FOLDER サーチモードになっています。リピート機能 ON/OFF を切り替える場合は、FOLDER ボタンを 2 秒以上押してください。

リピート ON：選択されたフォルダの全楽曲が繰り返し再生されます。

リピート OFF：本体内の楽曲がノーマルモードで再生されます。

シングルリピート：演奏中の楽曲が繰り返し再生されます。

## 11. IN, OUT & RELOOP

IN ボタン：楽曲を停止することなくキューポイントを設定することができます。また、ループ時のスタートポイントの設定時にも使用します。

OUT ボタン：ループのエンドポイントを設定します。

RELOOP ボタン：ループが設定された状態で、本体がループモードではない場合、このボタンを押すことでループモードに戻ることができます。ループモードを終了する場合は、OUT ボタンを押してください。

## 12. RELAY ボタン

フリップフロップモードを起動させます。

## 13. BITCH BEND ボタン

(-)PITCH BEND : ピッチ機能が ON のとき、ピッチスピードを一時的に遅くします。この機能により、2曲のビートのズレを微調整することができます。ボタンを離すと、ピッチスライダーで設定したピッチに戻ります。また、ボタンを押したままの状態では、ピッチは最大-100%になります。

(+)PITCH BEND : ピッチ機能が ON のとき、ピッチスピードを一時的に早くします。この機能により、2曲のビートのズレを微調整することができます。ボタンを離すと、ピッチスライダーで設定したビートに戻ります。また、ボタンを押したままの状態では、ピッチは最大+100%になります。

## 14. TEMPO LOCK FUNCTION

テンポロック機能の ON/OFF を切り替えます。この機能が ON のとき、ピッチスライダーを使用することで楽曲のキー（ピッチ）を変えることなく、再生スピードの変更が可能になります。テンポロック機能が OFF のとき、ピッチを上げると音源のキーが高くなり、ピッチを下げるとキーが低くなります。

## 15. SEARCH ボタン

◀◀ 巻戻し : 楽曲の前半に移動します

▶▶ 早送り : 楽曲の後半に移動します

## 16. PLAY/PUSE ボタン

このボタンを押すと、楽曲の再生時にはポーズがかかり、ポーズ時には再生が始まります。再生時は緑の LED が点灯し、ポーズ時には緑の LED が点滅します。

## 17. CUE

再生時にこのボタンを押すと、再生がポーズされ、最後にセットしたキューポイントに戻ります。キューモード時は赤の CUE ボタン LED が点灯し、キューポイントが設定されるたびにこの LED が点滅します。

## 18. JOG WHEEL MODE ボタン

VINYL モード：スクラッチエフェクトを ON にします。ジョグホイールを使用して、スクラッチエフェクトをかけてください。

CDJ モード：このモードではスクラッチエフェクトが解除され、ジョグホイールは再生時にピッチベンドとして、ポーズ時にフレームスクラッチとして機能します。

## 19. JOG WHEEL

ジョグホイールは、ポーズ時またはキューモードの場合、キューポイントの設定やスターティングポイントの呼び出しに使用できます。再生時には一時的なピッチベンドとして使用できます。ジョグホイールを時計回りに回すとピッチスピードが最大 100%までアップし、反対側に回すことでピッチスピードが最大-100%までダウンします。また、スクラッチエフェクトとして使用することも可能です。

## 20. リモートジャック

付属の 8 ピンコネクタケーブルで、リモートコネクタを接続し、プレーヤーの機能を操作します。

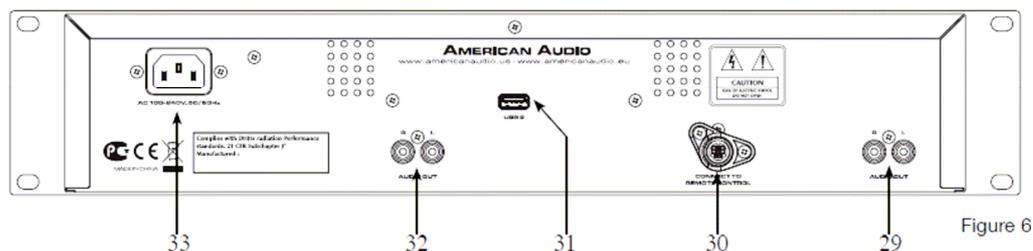
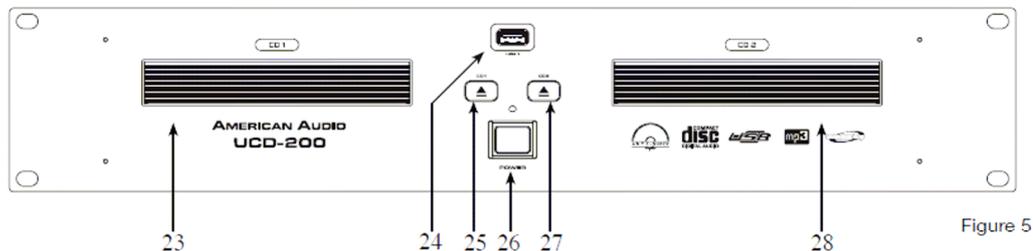
## 21. UNIT 1 コントロールスタートジャック

付属のミニプラグを介して、互換性のある American Audio のミキサーを接続します。これにより、Q スタート機能が使用できるようになります。

## 22. UNIT 2 コントロールスタートジャック

付属のミニプラグを介して、互換性のある American Audio のミキサーを接続します。これにより、Q スタート機能が使用できるようになります。

## 基本的な機能と操作(プレーヤーユニット)



### 2 3. DRIVE 1 トランスポートトレー

DRIVE 1 への CD の出し入れを行うトレーです。このトレーは DRIVE 1 OPEN/CLOSE ボタンを押すことで開閉します。電源が OFF の状態で、このトレーの開閉を行わないでください。

### 2 4. USB ポート

USB の差し込み口です。USB スティックや USB SD カードリーダー、その他 USB 機器との接続に使用できます。

### 2 5. DRIVE 1 OPEN/CLOSE ボタン

DRIVE 1 トランスポートトレーの開閉を行います。トレー内に CD がある場合は、ポーズまたはキューモードの状態以外ではトレーは開きません。

### 2 6. POWER スイッチ

本体の主電源スイッチです。電源が ON になると、スイッチ上部の LED が赤く点灯します。

### 2 7. DRIVE 2 OPEN/CLOSE ボタン

DRIVE 2 トランスポートトレーの開閉を行います。トレー内に CD がある場合は、ポーズまたはキューモードの状態以外ではトレーは開きません。

### **28. DRIVE 2 トランスポートトレイ**

DRIVE 2 への CD の出し入れを行うトレイです。このトレイは DRIVE 2 OPEN/CLOSE ボタンを押すことで開閉します。電源が OFF の状態で、このトレイの開閉を行わないでください。

### **29. DRIVE 1 AUDIO OUT R & L**

アナログのモノラル信号を出力する端子です。赤の端子が右側、白の端子が左側の信号を出力します。

### **30. REMOTE ジャック**

付属の 8 ピンケーブルを介してリモートユニットのコネクターと接続します。接続後はリモートユニットでプレーヤーの機能を操作できます。

### **31. USB ポート**

USB の差し込み口です。USB スティックや USB SD カードリーダー、その他外部機器との接続などに使用できます。

### **32. DRIVE 2 AUDIO OUT R & L**

アナログのモノラル信号を出力する端子です。赤の端子が右側、白の端子が左側の信号を出力します。

### **33. POWER コネクター**

電源ケーブルのコネクターです。付属の電源ケーブルのみをご使用ください。他のケーブルを使用した場合、本体に深刻な損傷を及ぼす恐れがあります。

## リキッドクリスタルディスプレイ(LCD)

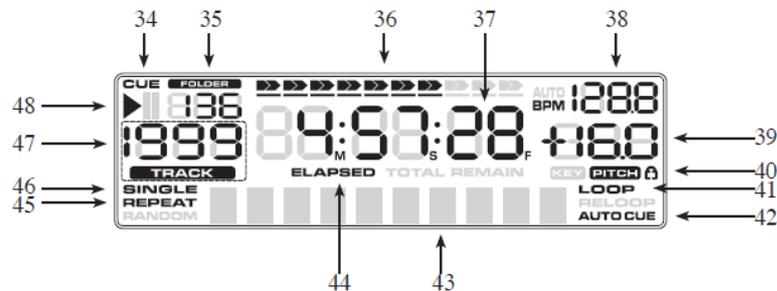


Figure 7

### 34. キューインジケータ

キューモードが ON の場合、このインジケータが点灯します。キューポイントが新しく設定されるたびに、このインジケータが点滅します。

### 35. フォルダーディスプレイ

選択したフォルダーを表示します。

### 36. TIME BAR インジケータ

TIME メーターで設定された時間を表示します。このインジケータの長さは REMAIN、ELAPSED、TOTAL REMAIN などの設定によって変化します。

### 37. TIME メーター

現在の Minute (分)、Second (秒)、Frame を表示します。また、経過時間や残り時間、楽曲全体や CD 全体の残り時間も表示されます。表示される時間は設定によって変化し、その上部には残り時間や楽曲名も表示されます。

### 38. BPM メーター

現在の楽曲の BPM を表示します。

### 39. PITCH メーター

ピッチスライダーによって割り当てられた再生の、ピッチの割合を表示します。ピッチスライダーの位置に関わらずメーターが”0”を示す場合は、ピッチ機能が OFF になっています。

### 40. TEMPO LOCK

TEMPO ロック機能が ON になっていることを示します。

#### 4 1. LOOP/RELOOP インジケータ

ループの開始が準備されている場合、LOOP インジケータが表示されます。ループが設定されていると、RELOOP インジケータが表示されます。

#### 4 2. AUTO CUE

オートキューが ON または OFF の状態であることを示します。SGL/CTN ボタンを 1 秒以上押すことで、オートキューの ON/OFF を切り替えます。オートキューでは、楽曲の開始部分にキューポイントが設定されます。

#### 4 3. CHARACTER DISPLAY

CD や MP3 などの音源に、ID3 タグの互換テキストデータが含まれる場合、楽曲やフォルダの名前が表示されます。※日本語表示には対応していません。

#### 4 4. TOTAL/REMAIN/ELAPSED インジケータ

LCD ディスプレーに TOTAL REMAIN が表示されている場合、TIME メーターはディスクの総残り時間を表示します。ELAPSED が表示されている場合は、現在の楽曲の残り時間が表示されます。

#### 4 5. REPEAT インジケータ

リピートモードが ON の場合、この表示が点灯し、選択したフォルダ内の楽曲が繰り返し演奏されます。リピートモードの ON/OFF は、FOLDER ボタンを 2 秒以上長押しすることで切り替わります。

#### 4 6. SINGLE インジケータ

シングルプレイモードが ON の場合、この表示が点灯し、楽曲を 1 曲演奏してキューモードに戻ります。この表示が点灯していない場合は、コンティニューモードとなります。

#### 4 7. TRACK インジケータ

現在の楽曲を表示します。表示の数値は、選択中または演奏中、ポーズ、キューモードが指定されている楽曲を示しています。

#### 4 8. PLAY インジケータ

本体が再生モードになっている場合、この表示が点灯します。

## 内部メニュー

TIME ボタンを 3 秒以上押すことで、内部メニューに移ります。TRACK ノブを回してメニューを選択し、ノブを押すと関連のサブメニューが表示されます。さらに TRACK ノブを回してサブメニューを選択し、TIME ボタンを押すことで設定を記録できます。

### 1. Playlist Normal / Title / Artist / Album / Genre

通常、USB デバイスを読み込む際はフォルダ名、ファイル名の順番で表示されます。また、タイトルやアーティスト、アルバム、ジャンルなどの情報はデータベースファイルを元に、アルファベット順に表示されます。MP3 ファイルに新たなファイルが作成された場合、各情報を入力した新たなデータベースが必要になります。

### 2. Sensitivity

タッチホイールの感度を調整します。ジョグホイールを回すことで、-20 から+20 まで調整できます。

### 3. Sleep Time No sleep、5~120 min

プレーヤーがスリープモードに入るまでの時間を設定します。スリープモードに入ると、LCD には”SLEEP”または”ZZZZZ”と表示されます。

### 4. Line Setup MODE = 1~3 (Line mode)

Dis = 0.5~12.0 sec. (ライン名 start/stop 時間調整)

Run = 50~2000 msec. (ライン名 move 時間調整)

### 5. Bit rate

MP3 ファイルのビットレートを表示します。

### 6. Version CON:XX (Control version)

DSP:XX (DSP バージョン)

SER:XX (Servo バージョン)

ファームウェアのバージョンを表示します。

### 7. Load Default

TRACK ノブを押して load のデフォルトをします。(LCD には”Load OK”と表示されます) ファームウェアバージョン以外の設定をすべて初期化します。

## 8. Exit & Save

変更を加えた設定を保存し、次回に電源を入れた際に復元することができます。設定を保存していない場合は、前回保存した設定を復元します。TRACK ノブを押すことで、どのモードからも設定の保存、解除が可能です。

SAVE (保存) : ピッチ ON/OFF、ピッチレンジ、SGL/CTN、オートキュー、TIME モード、KEY LOCK、SENSITIVITY、DISPLAY/SCROLL TIME/JOG モード

DEFAULTS (デフォルト) : ピッチ(ON)、ピッチレンジ(8%)、プレイモード(CTN)、オートキュー(ON)、TIME モード(REMAIN)、KEY LOCK(OFF)、SENSITIVITY(0)、BIT RATE(Disp.ON)、レポートモード(OFF)、プレイリスト(NORMAL)、スリープタイム(15min)、LINE セットアップ(model 1)、ディスプレイ(1 sec)、RUN タイム(150msec)

## 基本的な操作

### 1. ディスクトレイの開閉

ディスクトレイの開閉は電気式のため、本体の電源が入っている状態でのみ可能です。OPEN/CLOSE ボタンを押すことでディスクトレイが開閉します。ディスクトレイが開いている際に PLAY/PAUSE ボタンを押すと、トレイが自動的に閉まり、トレイ上に CD がある場合はその CD を再生します。トレイは 60 秒経過すると自動的に閉まります。再生の途中でトレイを開けることはできません。トレイを開ける場合は、再生を停止させてから、OPEN/CLOSE ボタンを押してください。

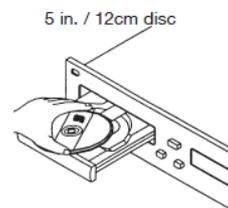


Figure 8  
5 in. / 12cm disc

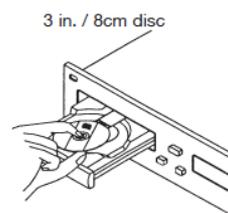


Figure 9  
3 in. / 8cm disc

### 2. ディスクの挿入

UCD-200 は 8 cm、12 cm の CD 両方に対応しています。8 cm の CD を挿入する際は、トレイ上の内側の枠に合わせて CD を乗せてください。12 cm の CD は、トレイ上の外側の枠に合わせて CD を乗せてください。

※本体の損傷につながる恐れがありますので、下記の注意事項を守ってください。

- ・ ディスクトレイには CD 以外の異物を乗せないでください。
- ・ CD を同時に 2 枚以上挿入しないでください。
- ・ 電源が入っていない状態で、トレイの開閉をしないでください。

### 3. USB デバイスの接続／取り外し

UCD-200 は最大 32GB の SDHC カードに対応しています。対応するファイルのフォーマットは MP3 のみです。USB スティックや USB カードリーダー、その他 USB 機器を接続する際は、USB コネクタへゆっくりと指し込んでください。USB 機器を取り外す際は、再生を停止して USB コネクタを引き抜いてください。再生中は絶対に USB を引き抜かないように注意してください。

### 4. 音源の選択

SOURCE SELECTOR ボタンを押すことで、CD Player 1 (または 2)、USB port 1、USB port 2 から音源を選択することができます。選択された音源は、LED が点灯します。音源の変更は、ポーズの状態でのみ可能です。

## 5. 楽曲の選択

再生したい楽曲を選択するには、TRACK ノブを使用します。ノブを回すことで楽曲を素早く選択することができます。再生中に TRACK ノブを回し、他の楽曲を選択した際は、楽曲の検索が終わり次第、再生を開始します。

## 6. 再生の開始、ポーズ、停止

PLAY/PAUSE ボタンを押すと、本体は再生を開始します。再生が開始された場所は、キューポイントとして自動的に本体に保存されます。再生中にキューボタンを押すことで、キューポイントに戻ることができます。演奏中に PLAY/PAUSE ボタンを押すことで再生が一時停止され、もう一度ボタンを押すと再生を再開します。また、再生を停止するには、下記の2通りの方法があります。

- (1) 再生中に PLAY/PAUSE ボタンを押して一時停止する。
- (2) 再生中にキューボタンを押して、キューポイントに戻る。

## 7. キューポイントの設定

ディスクが挿入されると CD の開始部分に、自動的にキューポイントが設定されます。ディスクの挿入前に楽曲が選択された場合は、その楽曲の開始部分にキューポイントが設定されます。再生中は IN ボタンを押すことで、再生を停止することなくキューポイントを設定できます。

## 8. TIME ディスプレイと TIME バーの変更

TIME の表示モードには、Elapsed(経過時間)、Remain(残り時間)、Total Remain(総残り時間)の3種類があります。通常の再生中に TIME ボタンを押すことで、LCD に表示される TIME が変更されます。

- (1) TOTAL REMAIN : 現在の CD の総残り時間です。
- (2) REMAIN : 現在の楽曲の残り時間です。
- (3) ELAPSED : 現在の楽曲の経過時間です。

## 9. ピッチの調整

再生の速度とピッチを調整します。ピッチベンドによる一時的なピッチ調整ではなく、継続的に再生のピッチを調整します。ピッチスライダーを使用してのピッチ調整は、±100%まで可能です。スライダーを上部に移動させるとピッチが下がり、下部に移動させるとピッチが上がります。

### ピッチスライダーを使用した調整

ピッチ機能が ON のとき、ピッチスライダーを動かしてピッチの調整を行うことができます。ピッチの割合は±4%、8%、16%、100%から選択できます。その他の数値を選択する場合は、PITCH ON/OFF ボタンを押した後、希望の数値が表示されるまで%ボタンを押します。%ボタンの LED は、4%で赤、8%で黄、16%で橙、100%ですべての LED が点灯します。

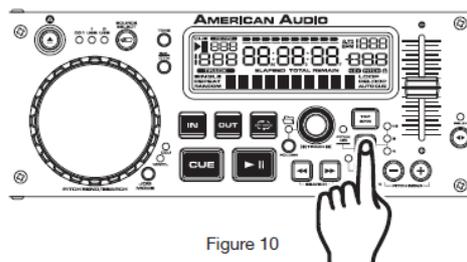


Figure 10

### ピッチスライダーの起動

ピッチスライダーを起動するには、ピッチ機能を ON にします。PITCH ボタンを押してピッチ機能を ON にすると、LED が点灯します。ピッチ機能が OFF の状態では、ピッチスライダーは機能しません。

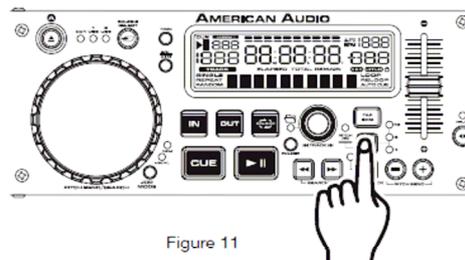


Figure 11

### ピッチスライダーの使用

ピッチスライダーは、スライダーを上下して使用します。スライダーを+側に下げるとピッチが上がります、スライダーを-側に上げるとピッチ下がります。

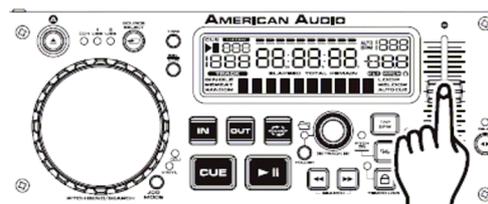


Figure 12

## 10. ピッチベンド

一時的に再生速度を調整します。この機能は PITCH BEND ボタンを押す、もしくはジョグホイールを回す、二通りの操作方法があります。ピッチベンドの最大調整幅は  $\pm 16\%$  です。ピッチベンドは、ピッチスライダーの設定と連動して機能します。

### PITCH BEND ボタン

(+)PITCH BEND ボタンを押すと再生のスピードが早くなり、(-)PITCH BEND ボタンを押すとスピードは遅くなります。PITCH BEND ボタンでの最大調整幅は  $16\%$  です。PITCH BEND ボタンを押す長さによって変更します。つまり、(+)PITCH BEND ボタンを押し続けるとスピードは最大  $16\%$  に達するまで早くなります。ボタンを離すと、自動的に元のスピードへ戻ります。

(+)PITCH BEND ボタンを押し続けると、楽曲のスピードは早くなります。

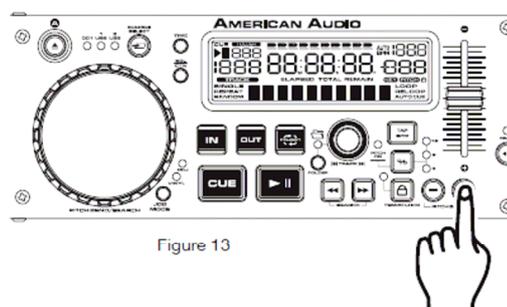


Figure 13

(-)PITCH BEND ボタンを押し続けると、楽曲のスピードは遅くなります。

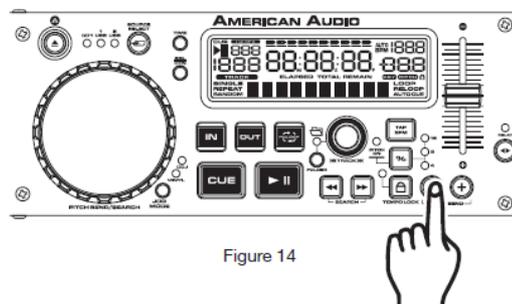


Figure 14

### ジョグホイール

再生の最中にジョグホイールを回すと、一時的にピッチが変更されます。ホイールを時計回りに回すとスピードが早くなり、反時計回りに回すとスピードは遅くなります。ホイールを回す速さによって、ピッチベンドの割合が決まります。

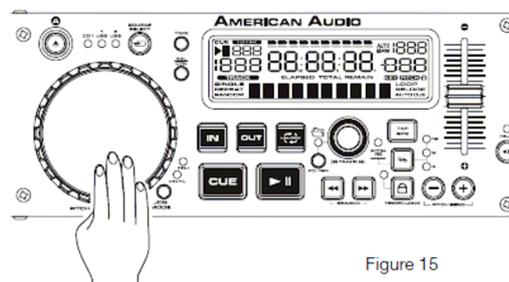


Figure 15

## 11. ループの設定と再生

ループとは楽曲を続けて再生する機能です。この機能に時間的な制限は存在しないため、最大でディスク全体の長さ（CDの始まりから終わりまで）でループを設定することもできます。

- (1) PLAY/PAUSE ボタンを押して再生を開始します。

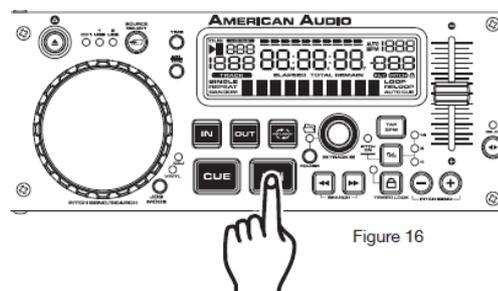


Figure 16

- (2) IN ボタンを押して、ループの開始ポイントを  
設定します。IN ボタンの LED が点灯します。

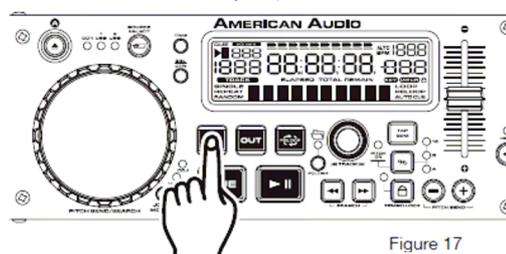


Figure 17

- (3) OUT ボタンを押して、ループの終了ポイントを  
設定します。LOOP IN と LOOP OUT の LED  
が点灯し、ループが設定されたことを示しま  
す。OUT ボタンを再度押すと、ループがキャン  
セルされます。

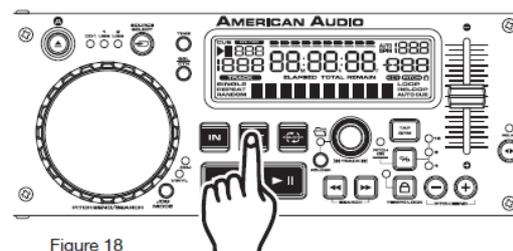


Figure 18

- (4) ループから出た後に RELOOP ボタンを押すと、  
先に設定されたループへ戻ります。OUT ボタン  
を再度押すと、ループがキャンセルされます。

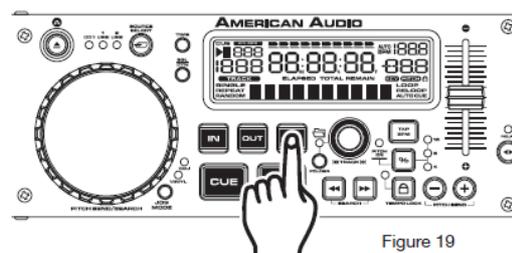


Figure 19

- (5) ループキャンセル後に再度 OUT ボタンを押すと、ループの終了ポイントが新たに設定  
されます。

## 12. ループの編集

UCD-200 では、IN ボタンと OUT ボタンで楽曲の演奏を妨げることなくループを編集することができます。演奏中、任意のポイントで IN ボタンを押すと、ループの開始が設定されます。OUT ボタンで、ループモードをキャンセルできます。

また、RELOOP ボタンでループを編集することも可能です。RELOOP ボタンを 2 秒ほど長押しすると、LCD にループの終了ポイントの時間が表示されます。この状態でジョグホイールを回してループの微調整を行い、終了ポイントを決定します。ジョグホイールを時計回りに回すと終了ポイントは後方へ、反時計回りに回すと終了ポイントは前方に移動します。

## フリップフロップ(リレー)の設定と接続

### 13. リレー (フリップフロップ)

この機能は、一方のドライブで音源の演奏が終わり次第、もう一方のドライブの音源を演奏させるものです。フリップフロップは曲単位でもディスク単位にも対応します。

- (1) 再生する CD をドライブに挿入するか、USB 機器を接続してください。
- (2) RELAY ボタンを押すとフリップフロップが起動し、LED が点灯します。SGL/CTN ボタンを押して、シングルまたはコンティニューモードを選択してください。
- (3) PLAY/PAUSE ボタンを押して片方の音源を再生してください。
- (4) シングルモードの場合は、1 曲の再生が終了すると、次のドライブの曲が再生を始めます。コンティニューモードでは、音源 (CD, USB) が全局の再生を終えた後、次の音源の再生を開始します。
- (5) フリップフロップは、モードが解除されるか電源が切れるまで継続して動作します。
- (6) フリップフロップを終了するには、RELAY ボタンを押して LED を消してください。

## データベースビルダー

### 動作環境

CPU: Intel Pentium 4 1GHz プロセッサ以上、Intel Centrino Mobile Technology 1.6GHz

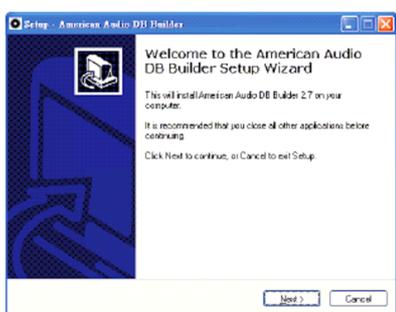
RAM: 512MB RAM

ディスク空き容量: 100MB

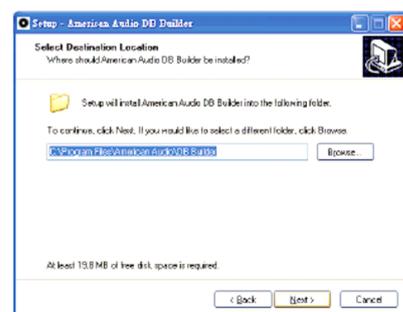
OS: Microsoft Windows XP SP3、Vista SP2

付属のデータベース・マネジメントソフトで、タイトルやアーティスト、アルバム、ジャンルからファイルを検索できるようになります。

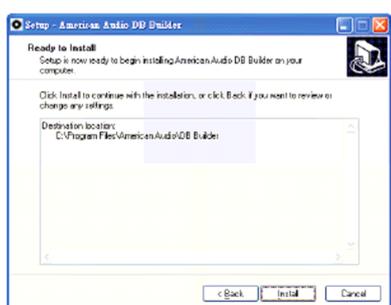
### インストールの手順



ステップ 1: Next をクリックします。



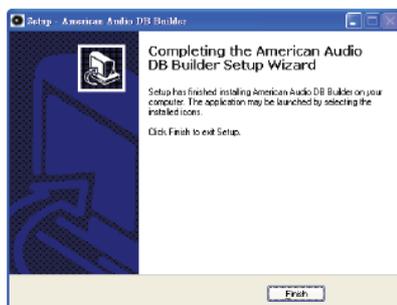
ステップ 2: Next をクリックします。



ステップ 4: Install をクリックします。



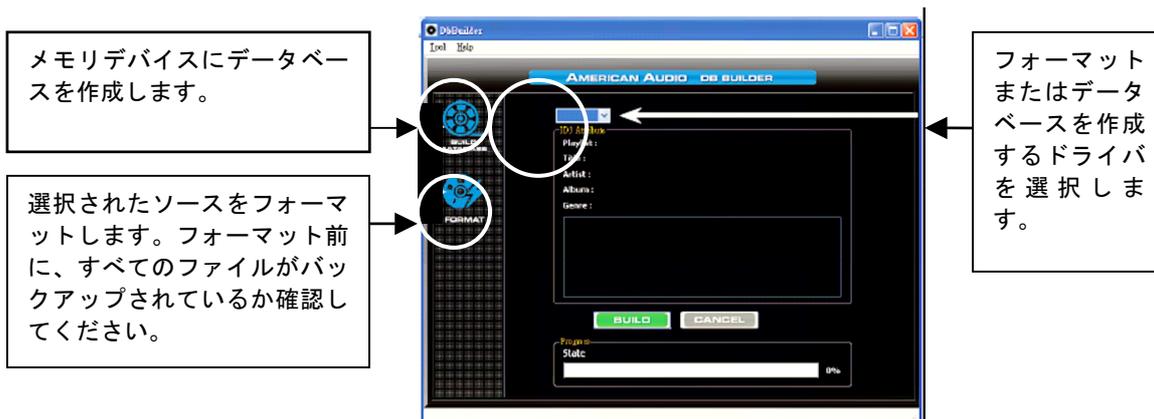
ステップ 5: インストールが開始されます。



ステップ 5: Finish をクリックします。

データベースビルダーは、USB のハードドライブをスキャンしてファイルを作成するため、音楽ファイルがどこに保存されていても問題ありません。

データベースビルダーを起動するには、スタートメニュー、プログラム、American Audio、Database Builder の順にクリックします。データベースを作成するには、ハードドライブが FAT フォーマットされている必要があります。



### メモリデバイスのフォーマット手順

1. ドロップダウンメニューからデバイスを選択します。
2. Format をクリックします。
3. “Cluster Size” が” Auto”であることを確認してください。



### データベースファイルの作成手順

1. デバイスを選択します。
2. Build Database を選択します。
3. Build をクリックします。



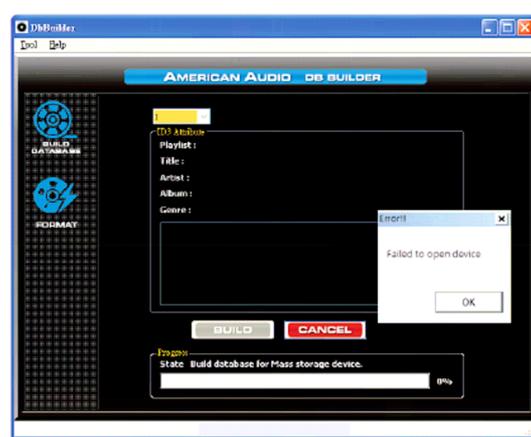
## エラーメッセージ

” Failed to Open Device”

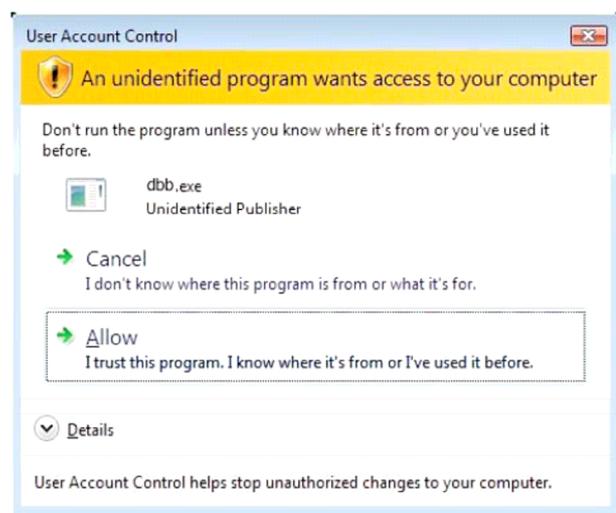
ドライバのフォーマットがサポートされて  
いません。

” File Error”

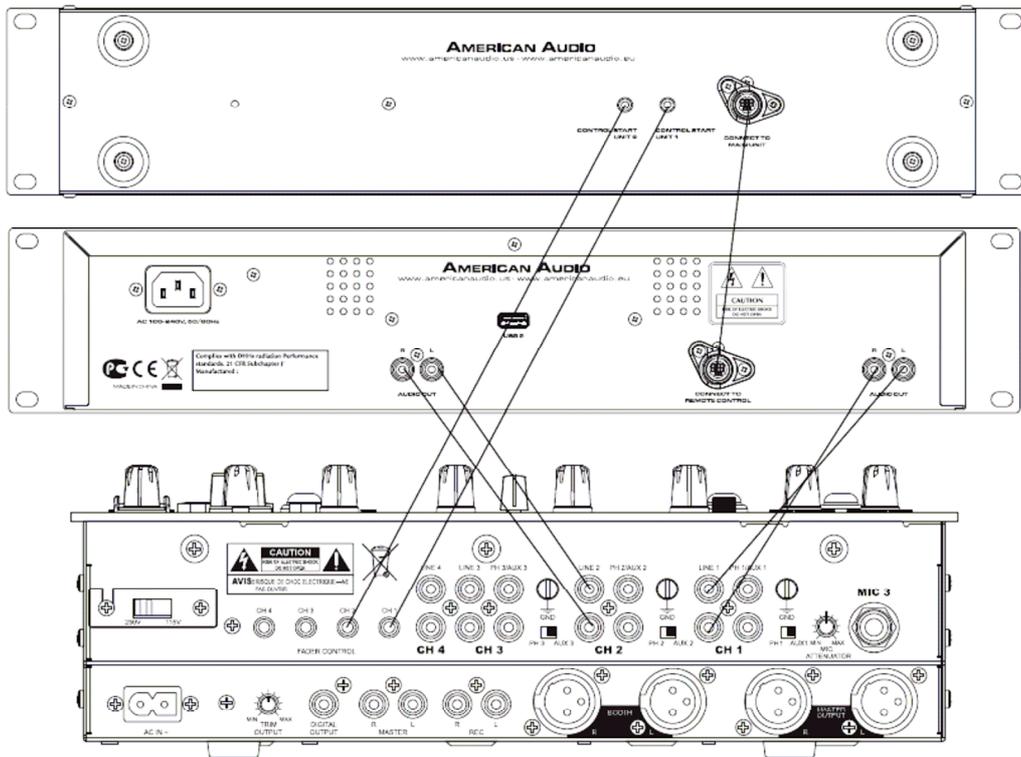
MP3 ファイルに ID3 タグが存在しません。



Windows7 または Vista をお使いの場合、セキュリティの設定によって警告画面が表示されます。データベースビルダーをインストールする場合は、” Allow” をクリックしてください。



# セットアップ



## トラブルシューティング

<p>CD が正しく読み込まれない</p>	<p>CD が汚れていないことを確認してください。何度もエラーが発生する場合は CD を交換してください。また、CD のフォーマットが CDA または MP3 であることを確認してください。</p> <p>読み込みに 20 秒以上かかる場合は、自動的に読み込みが終了されます。CD を交換するか、CD の汚れをふき取ってください。</p> <p>問題が解決しない場合は、販売店にご連絡ください。</p>
<p>USB デバイスが正しく読み込まれない</p>	<p>接続機器がハードドライブの場合は、電源アダプタが接続されているもの、または消費電力が 5V 以下のものをご使用ください。接続時に機器が再起動する場合は、外部電源が必要になる場合があります。外部電源については、接続機器のメーカーにお問い合わせください。</p> <p>接続機器が読み込まれない場合は、機器が FAT フォーマットされていることを確認してください。フォーマットする際は、必ず事前にファイルをバックアップ保存してください。</p>
<p>USB デバイスやデータベース内の音楽ファイルが見つからない</p>	<p>音楽ファイルが MP3 フォーマットであることを確認してください。</p> <p>データベースモードでファイルが表示されない場合、データベースビルダーを使用してライブラリを更新してください。</p>
<p>データベースファイルを作成するとエラーが表示される</p>	<p>データベースビルダーを妨げるファイルを取り除いてください。問題が解決しない場合は、フォルダを取り除いてください。</p>

## CDの取り扱いについて

### 1. CDを手で扱う際の注意事項

- ・ CDの表面に指紋や油汚れなどが付かないよう注意してください。CDが汚れた場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- ・ ベンジンやシンナー、水、レコードスプレー、化学薬品、シリコン入りの布などは使用しないでください。
- ・ 取り出し時などにCDの表面に傷が付かないよう、注意して取り扱ってください。
- ・ ディスクを折り曲げないでください。
- ・ CDを熱に近づけないでください。
- ・ 中心の穴を広げないでください。
- ・ 鉛筆やボールペンなど、先の尖ったものでCDに書き込みをしないでください。
- ・ CDの曇りを取り除く際に、ヘアドライヤーは使用しないでください。

### 2. CDを保存する際の注意事項

- ・ 演奏が終わった後は、本体からCDを取り出してください。
- ・ 汚れや傷から守るべく、CDはケースに保存してください。
- ・ 直射日光が当たる場所や埃っぽい場所、高湿度や高温度な場所に置かないでください。

## スペック

システム	デュアル CD オーディオプレーヤー
対応ディスク	スタンダード CD (12cm または 8cm)
寸法	メインユニット : 482x267x88.8mm (2U) コントロールユニット : 482x91.2x94mm (2U)
重量	メインユニット : 4.8kg コントロールユニット : 1.8kg
消費電力	16W
ピッチコントロールレンジ	±4%、±8%、±16%、100% (100%は CD のみ)
ピッチベンド	±4%、±8%、±16%、100% (100%は CD のみ)
ピッチ誤差	0.1%
使用可能環境	気温 : 5~35°C (保存環境は-20~60°C) 湿度 : 25~85%
アクセサリ	デュアル RCA ピンケーブル ミニフォンケーブル (0.9m)
オーディオセクション	
Quantization	16bit リニア/チャンネル
サンプリングレート	44.1kHz (ノーマルピッチ)
オーバーサンプリングレート	8 倍オーバーサンプリング 1 ビット D/A コンバーター
D/A コンバージョン	16bit
周波数応答	20Hz~20KHz ±0.4dB (CDDA)
出力レベル	2.0Vms ±0.5dB
ロードインピーダンス	47kΩ 以上

オーディオ特性 (テストディスク : TCD-782 & TCD-781 USB テストフォーマット : MP3、128KBPS ロード=100Kohm)

## 保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

### お買い上げ日より1年間有効

#### ■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取り扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

#### ●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

#### ●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

#### ●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみに有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

**AMERICAN AUDIO**